

「小平 市民版環境配慮指針“小平流暮らしの工夫”」普及啓発 出前授業実施報告 (Part13)

■はじめに

「小平 市民版環境配慮指針 小平流暮らしの工夫」は、市民団体であるエコダイラネットワークが主体となって作成した、環境に優しい暮らし方のアイデア集です。

この内容を家庭や学校生活での実践につなげてもらうことを目的に普及啓発しており、令和3年度は、資源循環課が実施している3Rに関する内容やごみ収集車の見学を加えて各学校で出前授業を行いました。

■出前授業の概要

目的	環境に関する出前授業を実施することで、3Rや省エネなどの環境意識を高め、自ら「地球に優しい行動」ができる児童・生徒の育成
実施校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三小学校 (4年生4クラス) 122名</li> <li>・第十小学校 (4年生4クラス) 133名</li> <li>・第十一小学校 (4年生3クラス) 111名</li> <li>・第四小学校 (4年生2クラス) 58名</li> <li>・鈴木小学校 (4年生2クラス) 51名</li> <li>・第七小学校 (4年生3クラス) 117名</li> <li>・学園東小学校 (4年生2クラス) 67名</li> </ul> 計7小学校、659名
実施主体	市民団体エコダイラネットワーク、資源循環課、環境政策課

■内容

環境問題と省エネ

地球温暖化は二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)が要因の一つとされており、テレビを見る、お風呂に入る、ごみを出す等、私たちの生活の様々な場面でCO<sub>2</sub>は排出されています。

CO<sub>2</sub> (二酸化炭素) は、私たち生活に大きくかかわっている！！




近年、地球温暖化の影響とみられる夏の異常な暑さや大型台風、ゲリラ豪雨が多発しています。このままでは私たち生き物が地球に住めなくなるかもしれません。

地球温暖化を防ぐために私たちにできることは「省エネ」です。児童には、宿題として「小平 市民版環境配慮指針 小平流暮らしの工夫」を参考に普段の生活に省エネの視点を加え、エコチャレンジの木に取り組んでいただきました。

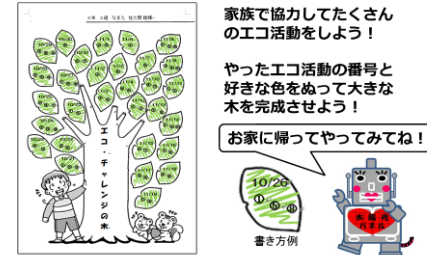
市民版環境配慮指針～暮らしの工夫～

**みんなが、学校や家でもできる「省エネ」について、ヒントやアイデアが書いてある本です！**



みんなに取り組んでほしいこと

エコ・チャレンジの木



エコチャレンジの木とは、1か月間、省エネに取り組み、省エネに取り組んだ日数に応じて白抜きの葉っぱに、取り組んだ日付の記入と色を塗り、木を完成させることで、省エネ行動の継続につなげるものです。

令和3年度は、合計で229名の児童に取り組んでいただき、1か月間でCO<sub>2</sub>を562.7kg削減することができました。これは、杉の木40本が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量に相当します。

3Rの推進


ごみの発生抑制であるリデュース(Reduce)、ものを繰り返し使うリユース(Reuse)、ものを生まれ変わらせて使うリサイクル(Recycle)の頭文字をとった総称である3Rについて、小平市内で日々3Rを推進している、ヘラスンジャー(カエル)が先生を務め説明します。

**①リデュース(Reduce)**  
ごみになるものをへらす

どうすればできる？

- ▽ものを大切に長く使う
- ▽くり返し使えるもの、つめかえできるものを買う
- ▽むだなものを買わない、もらわない
- ▽冷蔵庫をチェックして、食べ切れる分を買う
- ▽マイバッグでお買い物、レジ袋はもらわない

まだまだつかえろ



分別すればよみがえろ



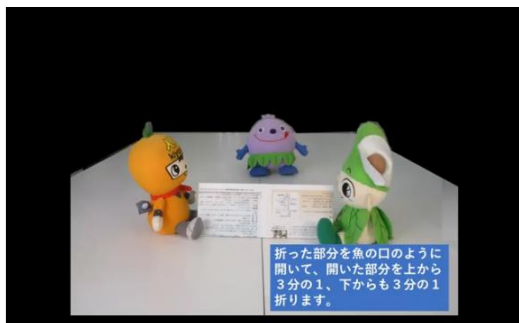
かんがえろ

しげんじゅんかんか  
小平市 資源循環課

リサイクルセンターでの作業の様子紹介や、ヘラスンジャーにちなんだ3Rの合言葉「まだまだつかエル」、「買う前にかんガエル」、「分別すればよみガエル」を児童の皆さんと唱和しました。

また、授業メニューによっては、読み終わった市報で雑がみ回収袋を作成することもあります。小平市の公式YouTubeチャンネルでは、市のキャラクターによる雑がみ回収袋の作り方動画を公開しています。

検索ワード：[小平市 雑がみ回収袋 動画](#)



授業の終わりには、小平市の太陽光発電を推進するソラミ（ロボット）が登場し、省エネなどの環境に優しい暮らし方についてジェスチャーを交えて唱和したり、粗品がもらえるソラミとのロボじゃんけん大会を開催します。ソラミとヘラスンジャーの登場で授業は大いに盛り上がります。



### ごみ収集車の見学会

教室での環境問題、3Rの授業の一方で、屋外では小平市清掃事業協同組合にご協力いただき、ごみ収集作業員の方から実際のごみ収集の仕事内容やごみ収集車についてお話しいただきました。実際にごみ収集車へごみを投げ入れる体験もできます。



### おわりに

地球温暖化やごみの問題は、私たちの生活と密接に関わっています。出前授業は、学びをきっかけに、自分たちの暮らしの中で自らが取り組めることを考え、実践いただくことを目的としています。本授業により、私たちの暮らしの中での選択や行動一つひとつが、良くも悪くも環境に影響を与えることを学ぶことができ、児童が自ら環境に優しい選択や行動をすることにつながると考えています。

小平市第三次環境基本計画では、重点プロジェクトの1つとして「高めよう！環境意識と行動意欲」を掲げ、学校での環境教育・学習の充実化などに取り組むこととしています。引き続き、多様な主体の参加と協働により、出前授業を実施していきます。出前授業をご希望される場合は、下記連絡先にお問合せください。

#### 出前授業パートナーシップ

各小学校教員、エコダイラネットワークメンバー、資源循環課・環境政策課職員

### ECOダイラ



「ヘラスンジャー」は、小平市で3Rを推進しているキャラクターです。

「ソラミ」とは、小平市の太陽光発電のイメージキャラクターです。

ぼくらはごみを「ヘラスンジャー」  
&  
「ソラミ」ではつてん、クリーンなまちへ